

農協だより

2020.2月
No.584

たいき

大樹町農民協議会
役員視察研修
4ページ～



大樹町乳牛改良同志会
家族親睦会
5ページ～

営農の取組説明会

青年部・女性部・後継者を対象に開催

12月18日、JA会議室において、JA青年部及び女性部、農業後継者を対象とした「令和2年度営農の取組説明会」を開催した。

当日は、青年部員・女性部員・農業後継者合わせて16名が参加、JAからは常勤、参事、各部長が出席した。

開催にあたり坂井組合長から「本年は春先の干ばつ、6月からの低温、7月後半からは天候、気温の変化が激しい年となりました。

しかしながら、台風などの大きな自然災害もなく全ての作物を収穫することができました。自然条件が厳しい中でも農業生産がプラスになつてているのは、生産現場の日々の努力の賜物と心から感謝申し上げます。本日は若い後継者、家庭を守る女性の方と、5年先、10年先の地域農業を想定しながら議論を行い、今後の大樹町農業を作る大切な機会とした

その後、各部長より「令和2年度営農の取組」の説明があり、参加者からは、質問や要望など活発な意見が出され、有意義な時間となつた。



説明を聞く参加者

常勤・非常勤理事との意見交換会

青年部・女性部を対象に開催

12月18日、JA大樹町会議室において、JA青年部及び女性部を対象とした「常勤・非常勤理事との意見交換会」を開催した。

当日は、青年部員・女性部員併せて19名が参加、JAからは常勤・非常勤理事の9名が出席した。例年は常勤理事での対応であつたが、青年部や女性部の意見を広く理事会にも反映させることなどを目的に初めて非常勤理事も含めた形での開催となつた。

開催にあたり坂井組合長は「青年部には生産現場の第一人者としての活躍、次代を担う経営者、組織活動を通じて組織の運営や人間関係の付き合い方を学び、将来の大樹町農協を背負う運営者となつてほしい。女性部には健康管理、子育て、地域での潤滑油の役割を担つていただき、農場を守るパートナーとしても活躍していただいていることに感謝申し上げる。本日の意見交換会を通じ、組織活動の支援をしていただきたい」と挨拶。

その後、各部長により「令和2年度営農の取組」の説明があり、参加者からは、質問や要望など活発な意見が出され、有意義な時間となつた。



様々な意見が出された意見交換会

農業塾2019 第6回 海外研修事前学習

【土地(農地)の仕組みと使用目的】と【海外研修事前学習】

12月3日、JA大樹町において、13名の受講生が出席の下、第6回農業塾を行つた。

午前の部は、大樹町農業委員会職員を講師に「土地(農地)の仕組みと使用目的」をテーマとした講義を行つた。

農地転用制度の概要や許可基準について説明があり、優良農地の確保のため農地法や農業振興地域の整備に関する法律、土地改良法があることを学び、転用規制により農業生産力の維持と農業経営の安定が図られていることを知つた。

午後の部では、農協観光の宮越課長に依頼し、2月より実施する海外研修の事前学習を行つた。研修では大規模牧場やフル

ーツ農場など6カ所を視察し勉強する予定。ニュージーランドは環境保護に力を入れており、靴についた土も持ち込み禁止品目に含まれているなどの注意点を聞いた。

また、農業塾は3年計画で実

施されており、海外研修後は2月に卒業式を行い一区切りを迎える予定。



大樹町農業委員会による講義



宮越課長による説明のようす



グループワークの様子



笑いヨガで健康に！



参加者の様子

女性部

SDGs研修会、笑いヨガ体験

トセンター顧問の千葉養子氏を講師に、笑いヨガ体験も行なつた。

会場後方では、各単組よ

12月11日、12日の両日、役員7名が参加した。

十勝幕別温泉グランヴィリオホテルにおいて、「JA十勝地区女性協議会研修会」が開催された。

この研修会は、JA十勝地区女性協議会が主催で毎年この時期に開催されており、十勝管内女性部員と関係機関合わせて217名が参加。当JA女性部からも

女性組織活性化「新3か年計画」とSDGsから考える「」をテーマに、JA全中青年女性対策課長の白井稔氏が講演を行つた。

続いて講演内容をふまえて、「SDGsの実現に向けた取組に係る意見交換会」を開催。JA十勝管内女性部員と関係機関合わせて217名が参加。当JA女性部からも

り持ち寄られた様々な手作り作品の展示会も行われ、手の込んだ見事な作品の数々に見学の山ができていた。

また、初日の夜には参加者全員で懇親会も行われ、他道中央会帶広支所の沼田光弘支所長が講演。講演の最後には、有害鳥獣駆除取組みについての話題提供もあつた。

その後、「体験 笑いヨガ」

では、帯広NPO28サポートで、JAの女性部員と交流を深めた。また、懇親会では、JAによるステージ発表が行なわれ、会場を盛り上げていた。

十勝幕別温泉グランヴィリオホテルにおいて、「JA十勝地区女性協議会研修会」が開催された。

この研修会は、JA十勝地区女性協議会が主催で毎年この時期に開催されており、十勝管内女性部員と関係機関合わせて217名が参加。当JA女性部からも

女性組織活性化「新3か年計画」とSDGsから考える「」をテーマに、JA全中青年女性対策課長の白井稔氏が講演を行つた。

続いて講演内容をふまえて、「SDGsの実現に向けた取組に係る意見交換会」を開催。JA十勝管内女性部員と関係機関合わせて217名が参加。当JA女性部からも

り持ち寄られた様々な手作り作品の展示会も行われ、手の込んだ見事な作品の数々に見学の山ができていた。

その後、「体験 笑いヨガ」

すずらん会

乳製品簡単料理！

12月16日、大樹町生涯学習センターにおいて、料理講習会（地域牛乳乳製品需
要拡大事業）を行ない、会員6名が参加した。

講習では、「カレードリア」、「チーズフォンデュ」、「チーズエビアボカドサラダ」、「フルーツヨーグルト」の4品を調理。

少ない人数ではあつたが、協力し合いながら手際よく料理を作り上げ、完成した料理でランチタイム。日常の仕事や子育てなどの会話に盛り上がり、美味しい料理を食べながら楽しい一時を過ごした。



完成した料理を囲んで♪

「一日ホクレン」

ホクレン帶広支所が事業概要説明・意見交換

11月18日、JA大樹町会議室において、JA役職員や青年部、女性部、各生産部会の代表等29名が出席し、「一日ホクレン」が開催された。この「一日ホクレン」には、支所長を始め、各課の管理職14名を含む16名が訪れ、経済事業に関わる課題解決に向けた意見交換が行われた。

ホクレン帶広支所五藤一彦支所長が「生産者

組織の代表者から直接お話しを聞ける貴重な場で、様々な意見を頂き、課題を整理しながら組合員の目標達成の支援ができるよう責務を果たしていきたい」と挨拶。坂井組合長は「生産資材の安定供給と生産物を一手に引き受け販売する系統組織の役割と成果を認識している。本日は、様々な角度から意見交換し、機能をより良いものにして組合員個々の経営改善やゆとりの創出に向け協力していきたい」と挨拶した。

その後は、ホクレン担当者による事業の概況や品目情勢など

の説明があった。

J A 側からは營農支援課題 生産資材の状況など

の意見や質問が出され、有意義な意見交換となつた。



意見交換のようす

JA大樹町会議室において、JA役職員及び関係機関合わせて13名が参加する中、畑作3部会（園芸部会、種子生産部会、畑作部会）合同研修を実施し、アパホテル帶広駅前で開催された「2019畑作ブリンクデ生産者サミット」に参加した。

研修会を主催したブリンクデクラブとは、シンジエンタジャパン札幌支店が畑作生産者と意見交換し、既存商品・新商品と一緒に試験する組織で、約600名の会員が在籍している。また、生産者サミットを毎年11月から12月に帯広市と北見市で開催し、栽培全般に関する講演、農薬の紹介の他、意見交換会を行っている。

今年度は馬鈴薯栽培におけるインファローブルについての効果や経費等について説明があった。インファローブル技術により黒あざ病防除だけではなく、作物の見た目や収量に効果があり、次年度はJA大樹町の種子馬鈴薯生産者全員が導入する予定になつてている。



研修会場のようす

畑作3部会合同研修

畑作ブリンクデ生産者サミットに参加

(株)アサヒ金物
よつば乳業株式会社を視察

— 大樹町農民協議会役員視察研修 —

大樹町農民協議会（水下英治会長では、12月11日に役員5名が参

加する中、役員視察研修を行つた。

初めに芽室町の株式会社大野フ

ームは畜産農家を身近に感じても

らいたいという思いから敷地内に

カフェを併設し、自ら生産した安

全で安心な牛肉や地域の野菜を使

つた料理を提供。参加者は洗練さ

れた空間で、おいしい牛肉を楽し

んだ。

次に視察した株式会社アサヒ金物は、屋根材や外壁材を取り扱う会社で、町内の多くの牛舎や農業倉庫で使われている。工場内での

作業では機械化が進み、少人数で行われる作業の様子を見学した。

会議室で行われた座学では、屋根材の形状や材質の説明を受け、近年の自然災害による屋根の損傷傾向

や対策された製品の説明を受けた。

次に訪れた音更町のよつば乳業株式会社十勝主管工場では、よつば乳業の成り立ちや製品の製造工

程を見学した。リニューアルされた見学スペースは「しあわせファ

ーム」と呼ばれ、緑の中に牛の模

型がいくつもあり、酪農家の一日や牛について知る工夫がされてい

た。視察終了後は、帯広市内の飲食店にて食事をとり帰郷した。



工場内の見学



乳牛についての説明

乳牛改良同志会 家族親睦会

12月6日、JA会議室において、会員とその家族及び関係機関合わせて101名が参加する中、家族親睦会を開催した。

雪印メグミルク(株)大樹工場副工場長の澤田竜美氏の乾杯で会食がスタート。ジュニアホルスタインクラブや同志会の1年の歩みをスライドショーで振り返った。

「お楽しみ抽選会」などの余興のほか、毎年恒例の「チャリティーオークション」で盛り上がり、太田専務の万歳で幕を閉じた。



セルフスタンド年末大謝恩祭

J Aセルフスタンドでは、12月26日と27日の両日で、「年末大謝恩祭」を行った。

このイベントは今年で12年目を迎え、ガソリン・軽油25ℓ以上の店頭給油で初日に生卵、2日目は年末恒例の切り餅を各500台分用意。また、洗車プリペイドカードが当たるスピードくじチャレンジやポイント10倍も実施した。

両日とも寒さが厳しいにも関わらず多くのお客様に利用していただき、販売実績は、1日目の来客台数493台、ガソリン・軽油販売量13.0kl、2日目は来客台数507台、ガソリン・軽油販売量13.2klとなった。



事業承継セミナー

12月3日にJA大会議室において一般社団法人しんきん事業承継支援ネットワーク代表理事・吉川孝税理士事務所所長吉川孝氏を講師に招き、事業承継セミナーを行った。

このセミナーでは、「法人経営と事業承継～経営が目的・法人は手段、株価評価が変わる！」をテーマに事業承継について説明を行い、組合員・関係者合わせて37名が出席した。

事業承継では親子間・世代間のコミュニケーションが重要で、認識の違いや思い込みをなくす大切さについて話があった。



青色申告会 税務研修会

12月9日にJA大会議室において帯広税務署個人課税第1部門阿部義史氏を講師に招き、税務研修会を行った。

この研修会には、「税」の仕組みを知るために、青年部にも参加を呼び掛け、青色申告会会員・青年部員合わせて19名が参加した。

講師の阿部氏からは、消費税改正や軽減税率制度について説明があり、参加者からは消費税についての質問だけでなく、令和2年分より変更される予定の青色申告特別控除額や基礎控除額などについて活発な質問が出された。



青色申告会

青色申告及び白色申告に係わる指導日程

都合により指導日程・会場が変更になる場合もあります。

月 日	曜 日	内 容	時 間	場 所
2月1日	土			
2月2日	日			
2月3日	月			
2月4日	火	青色、白色指導・受付（消費税）	13：00～15：00	会議室D
2月5日	水	乳牛市場		
2月6日	木			
2月7日	金			
2月8日	土			
2月9日	日			
2月10日	月	青色、白色指導・受付（消費税）	13：00～15：00	会議室D
2月11日	火	建国記念日		
2月12日	水	青色、白色指導・受付（消費税）	13：00～15：00	会議室D
2月13日	木			
2月14日	金			
2月15日	土			
2月16日	日			
2月17日	月	青色、白色指導・受付（消費税）	13：00～15：00	会議室D
2月18日	火	青色、白色指導・受付（消費税）	13：00～15：00	会議室D
2月19日	水	乳牛市場		
2月20日	木	青色、白色指導・受付（消費税）	13：00～15：00	会議室D
2月21日	金	青色、白色指導・受付（消費税）	13：00～15：00	会議室D
2月22日	土			
2月23日	日	天皇誕生日		
2月24日	月	振替休日		
2月25日	火	青色、白色指導・受付（消費税）	13：00～15：00	会議室D
2月26日	水			
2月27日	木	青色、白色指導・受付（消費税）	13：00～15：00	会議室D
2月28日	金	青色、白色指導・受付（消費税）	13：00～15：00	会議室D
2月29日	土			
3月1日	日			
3月2日	月			
3月3日	火			
3月4日	水	乳牛市場		
3月5日	木	青色、白色指導・受付（消費税）	13：00～15：00	会議室D
3月6日	金	青色、白色指導・受付（消費税）	13：00～15：00	会議室D
3月7日	土			
3月8日	日			
3月9日	月	青色、白色指導・受付（消費税）	13：00～15：00	会議室D
3月10日	火	確定申告、消費税 指導・受付最終日	13：00～15：00	会議室D
3月11日	水			
3月12日	木			
3月13日	金			
3月14日	土			
3月15日	日			
3月16日	月	所得税確定申告書 税務署提出予定日		
4月1日	水	消費税確定申告書 税務署提出予定日		

*消費税の受付・指導は青色申告指導日に並行して行います。

*指導日以外の相談については、指導員不在のため対応できない場合がありますのでご了承下さい。

JAグループ通信

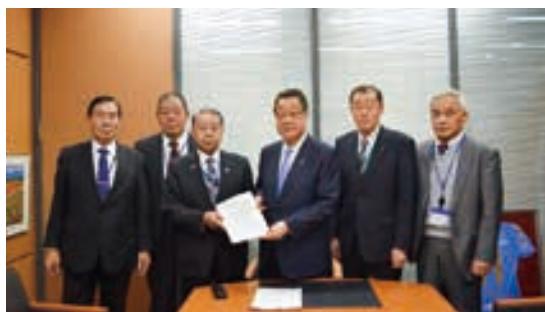
JA北海道中央会



J A グループ北海道は、日米貿易協定の発効を目前に控えた状況下で、総合的な T P P 等関連政策大綱などの見直し、経営所得安定対策の単価改定、加工原料乳補給金単価の設定など、農業の担い手が意欲と希望を持って一層の農業経営の体質強化に向かえるよう、政府・与党等に対し働きかけを行って参りました。

結果として、農業関係補正予算、当初予算とも前年を上回る額が措置されることに加え、農業生産基盤の強化や家族経営への支援などが盛り込まれるなど、北海道の農家・組合員の営農継続に一定の道筋をつけられました。

今後も北海道の農家・組合員が国際競争や災害に負けない力強い農業・農村の構築と所得向上の実現を図り、持続可能な北海道農業の確立に向けて取り組んでまいります。



※吉川前農林水産大臣に要請書を手渡す J A グループ北海道要請団

JA北海道信連



J A 北海道大会の将来ビジョンの実現に向けて、J A グループ北海道農業経営フォーラムを札幌市内で11月に開催しました。今回のフォーラムでは、「農業経営に地域の魅力をいかす」をテーマに、宮城県で主に水稻と養豚を営む有限会社伊豆沼農産の伊藤社長より農村自体を産業化する取り組みについて、商品ジャーナリスト北村森氏より道内農畜産物の魅力を伝える秘策について講演がありました。



ホクレン



ホクレンは、コーポレートメッセージ「つくる人を幸せに、食べる人を笑顔に」を広く発信し、北海道農業とホクレンの事業をわかりやすく伝えるためにアニメーション動画を制作し、12月19日から YouTube 上で公開を開始しました。動画の主題歌には楳原敬之さん、主人公役の声優には「なつぞら」の番長役の板橋駿谷さんを起用し、WEB 媒体を活用して道内生産者・J A および全国の消費者・取引先へ広く発信していくきます。



J A グループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA共済連北海道



J A 共済連北海道は、11月8日より「J A 共済有村架純&浜辺美波の限定 LINE スタンプ」のダウンロードを開始しています。J A 共済限定 LINE スタンプの提供は、J A 共済へ興味・関心をもっていただき、資料請求者をより一層拡大していくことを目的としております。有村架純&浜辺美波の限定 LINE スタンプのダウンロードについては、QRコードを読み込み、アンケートに回答いただきますとダウンロードすることができます。



JA北海道厚生連



令和元年11月30日(土)遠軽厚生病院にて遠軽町・湧別町・佐呂間町の中学生を対象に医療技術体験セミナーを開催しました。

当日は、46名の参加がありました。薬剤師や検査技師などの仕事を知り、進路選びの参考にしてもらう狙いで、毎年実施しています。

今後も継続して実施していくきたいと思います。



がんばれ!日本の農業



十勝農業改良普及センター 十勝南部支所通信

今日から始める農場のチェックリスト No.7

分娩時の病原体拡散防止のための管理点検

分娩施設の衛生管理レベルの向上は、分娩前後の抵抗力が低下している牛や生まれてくる子牛を病原体から守ることに直結します。農場の現在の管理を点検して、「分娩時の病原体拡散防止」のために対策ができているか○×で確認してみましょう。

○チェックリスト

No.	チェック項目	判定	解説
1	作業者が使用する衣服を定期的に消毒交換している		糞、鼻水や涎（よだれ）などで汚れた長靴や衣服により、作業者が病原体の伝搬者（キャリア）になる可能性があります。
2	分娩施設に長靴洗浄消毒設備（踏み込み消毒槽等）がある		
3	分娩施設に出入りする際に手指、長靴等の消毒を実施している		
4	牛床は清掃され、乾燥している		栄養たっぷりで適当な水分と温度があると、病原体は猛烈な勢いで増殖します。 分娩施設は使用毎の清掃と消毒が必要です。
5	分娩施設使用後は徹底清掃し、消毒・石灰散布がされている		
6	飼槽、飼槽通路に泥等の汚れがない		多くの伝染病は経口感染します。 直接、口をつける飼槽、水槽は常に衛生的に保つ必要があります。
7	水槽・ウォーターカップは衛生的に管理している		
8	分娩後に産出子牛が放置されることがない		産出後の子牛は抵抗力のない状態で病原体の混じった糞便や汚れに接触する危険性があります。
9	子牛は産出直後にハッチ等へ移出している		
10	犬や猫、ねずみや野鳥を畜舎内に侵入させないようにしている		導入牛、カラスなどの野鳥、野生動物などの糞や足を介して病原体が舎内に入る可能性があります。

○産出子牛の接触リスク

子牛は生まれてから親牛と分離させずにいると、初乳からの免疫獲得までに

①親牛や同居の成牛の乳頭や顔、体、②施設の床面、敷料、壁、柵についた汚れ・病原体が口に入ってしまう可能性があります。

分娩環境を清潔にし、乾燥状態を保つよう心がけましょう。

また、成牛と同じ舎内で飼養した場合は、
①飛び散った成牛のふん尿、②作業者が落としたふん尿のカケラについての病原体と接触する可能性があります。



目の前を作業者が歩くと
長靴から落ちた汚れを食べてしまうカモ

未来を拓く協同組合 JAと農業

JAと農業

JAと農業が全国に占める割合

	農家戸数	農地面積	販売金額(推計)
全国	215.5万戸	444.4万ha	5兆8,366億円
市街化区域 (対全国比)	22.8万戸 (11%)	6.9万ha(2%) うち生産緑地 1.3万ha(0.3%)	4,466億円 (8%)

注1:全国の数据は、「農林漁業センサス」(2015年)等による。
注2:都市農業の数据は、「認定農家の価格等の要観測(2017年)」等を用いた推計による。
農水省資料より作成

都市農業の多様な役割

新鮮な農産物の供給
災害時の防災空間
国土・環境の保全
農業体験・交流活動の場
心やすらぐ緑地空間
都市住民の農業への理解の醸成

農水省資料より作成
みんなで、耕そう、大地と地域のみらい。

話題解説

【都市農業】(じしのうぎょう)
都市農業とは「市街地およびその周辺の地域において行われる農業」と定義されています。都市農地の中核となる市街化区域内の農地面積は、2017年、わが国農地面積の2%に相当する6.9万haあります。生産緑地地区に指定された農地は1.3万haと一定の面積が維持されています。市民農園の数は、土に触れ、野菜や草花を育てたいという都市住民の需要の高まりを受け、都市的地域を中心に年々増加しています。

- 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1 令和元年度畜産基本調査集
て)
十勝酪農畜産対策協議会第
4回全体委員会の報告につ
いて
3 令和元年産野菜類の精算状
況について
4 令和元年産馬鈴しよでん粉
共同計算の精算について
5 平成30年産民間流通麦共同
計算の精算について
6 平成30年産大豆共同計算の
精算について
7 コントラクター運営委員会
の報告について
8 令和元年組合員勘定の推定
について
9 資金の貸付について
10 理事に対する資金の貸付に
ついて

第11回 12 / 20

★報告事項

- 1 令和元年度畜産基本調査集
て)
十勝酪農畜産対策協議会第
4回全体委員会の報告につ
いて

★協議事項

- 第3 対策指導農家等の組勘年の
未推定について

協議

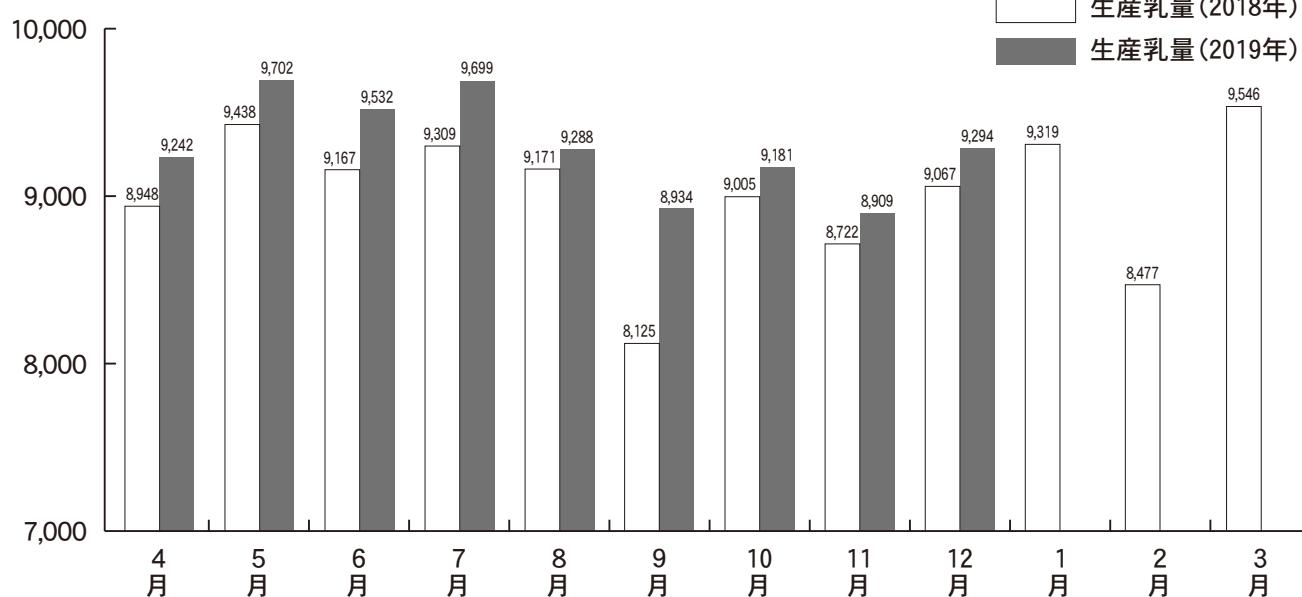
- 第1号 資産の償却・引当基準
の一部改正について
協議・承認

理事会の動き

- 12 11 余裕金の運用状況について
組合員の異動について

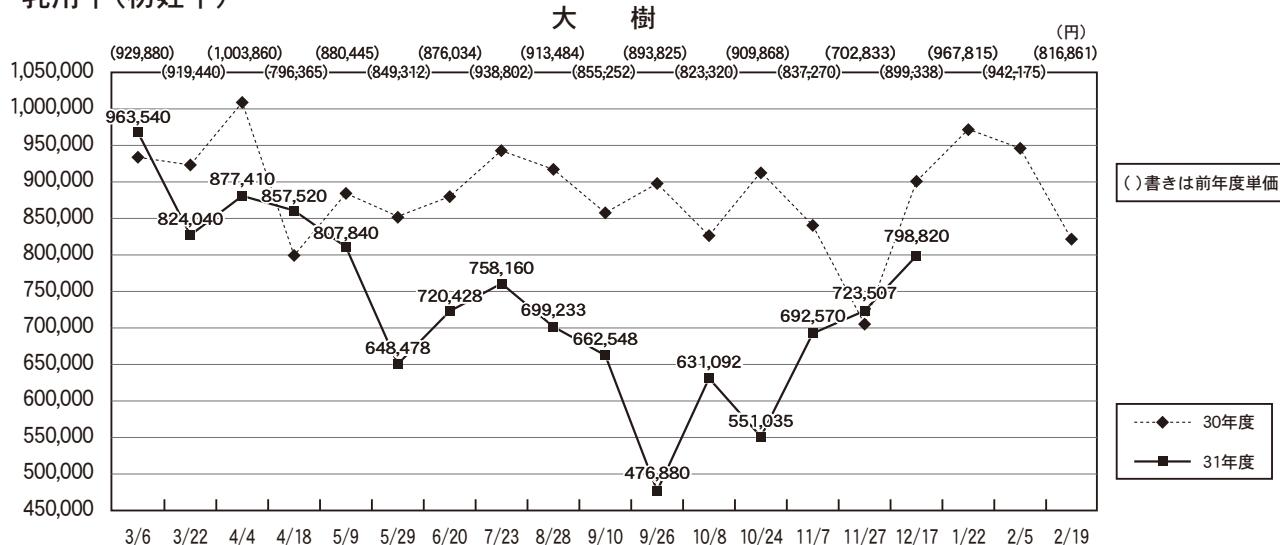


令和元年度12月 生乳生産動向

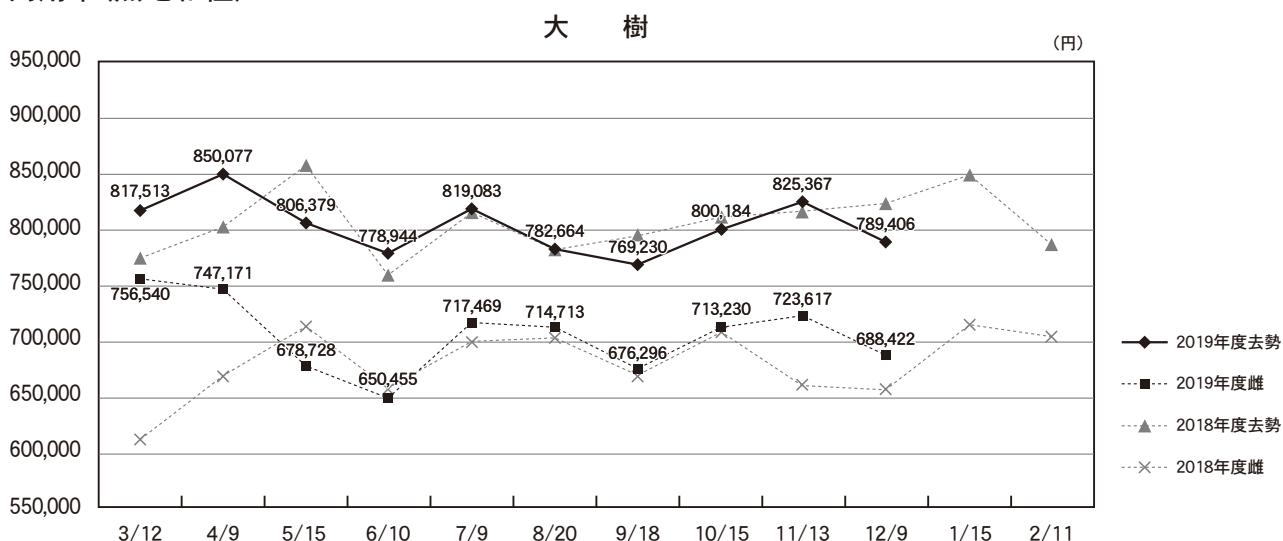


家畜市場の成績

乳用牛(初妊牛)



肉用牛(黒毛和種)



正解者10名に大樹TMOカードが当たる

頭の体操 クロスワードパズル

クロスワードパズル

タテのカギ

- ①雲が浮かんだり星が輝いたり
③2月23日は——誕生日。国民の祝日
です

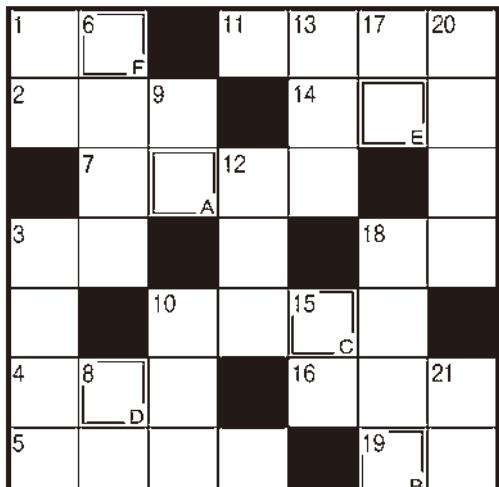
- ⑥受験生が縁起を担いで食べることも
ある揚げ物

- ⑧人が並ぶとできます
⑨港——。城下——。——工場

- ⑩良いだしが出る海藻
⑫しばしば野党とやり合います

- ⑬2020年は——年。2月が29日まであります

- ④錢湯へ入るときにくぐることも
⑤床側に腹を向けて寝そべります。
——寝
⑦自然の美しい風景を表す言葉、——
風月
⑩ちらしやCMもこの一手法
⑪赤い花が咲く梅のこと
⑭✓の記号で表します
⑯出発——になつて忘れ物に気付いた
⑰寺院へ入るときにくぐることも
⑲酒を飲むと回る人もいます



- ⑮将棋の盤面に並べる物
⑯走り高跳びの選手が飛び越えます
⑰読経に合わせてボクボクたたきます
⑲縁、結、続に共通の部首
⑳XとZの間

ヨコのカギ

- ①鬼は——、福は内
②天井とかもいの間に作られます
③元素記号はF e。身近な金属です
④錢湯へ入るときにくぐることも

- ⑤床側に腹を向けて寝そべります。

- 寝
⑦自然の美しい風景を表す言葉、——
風月
⑩ちらしやCMもこの一手法
⑪赤い花が咲く梅のこと
⑭✓の記号で表します
⑯出発——になつて忘れ物に気付いた
⑰寺院へ入るときにくぐることも
⑲酒を飲むと回る人もいます

■解き方 || 普通のクロスワードの要領で全部を解いて下さい。

次にA→Fの二重ワクの文字を順に並べると、一つの言葉ができます。それが答えです。

締切り || 2月10日（当日消印まで有効）

■届出 || 本所企画管理課、生産資材課の専用投書箱へ。
とじ込みハガキをお使い下さい。郵送する場合は63円切手をはつて下さい。

■賞品 || 大樹TMOカード（正解者多数のときは、抽選で10名の方に）

■職員とその家族の方はご遠慮下さい。

■1月号の応募者は14名で、全員が正解されました。抽選の結果、

次の方々が当選しました。

当選した方には大樹TMOカードをお届けいたします。
1月号の応募者は14名で、全員が正解されました。抽選の結果、

次の方々が当選しました。
当選した方には大樹TMOカードをお届けいたします。

（振別）角倉七虹さん

（振別）瀬川勝子さん

（大光）鈴木恵知子さん

（豊里）佐藤勉さん

（下大樹）坂本松太郎さん

（東和）佐々木弘子さん

（大樹）佐々木弘子さん

（東和）高場君子さん

（萌和）川原薦枝さん

（開進）島田範子さん

（美成）小島里穂さん

1月号の答え

A 工 B キ C デ D ン で C し A た。

ハ	ツ	モ	ウ	デ	オ
ヤ	マ		ナ	カ	セ
ク		フジ		カ	チ
チ	工	口	ゲ	ン	リ
コ	イ		コ		ヨ
ト	ジ	ブ	タ	オ	ウ
バ		キ	ズ	グ	リ

当選おめでとうございます

当 選 者

(美成) 小島里穂さん
(開進) 島田範子さん
(萌和) 川原薦枝さん
(大樹) 佐々木弘子さん
(東和) 高場君子さん
(大樹) 佐々木弘子さん
(下大樹) 坂本松太郎さん
(東和) 佐々木弘子さん
(大樹) 佐々木弘子さん
(大樹) 佐々木弘子さん

牛乳パック回収ご協力のお願いについて

(株)協同商事内に設置していた牛乳パック回収箱ですが、閉店に伴い、JA本所・資材事務所に設置することになりました。お願いしたいことは3点！

- ・洗って開いてしっかり乾かすこと！
- ・まとめて縛って入れる！
- ・内側が銀色のものは入れない！

ご協力の程よろしくおねがいします。

不明な点は
JA大樹町 企画管理課 女性部担当まで

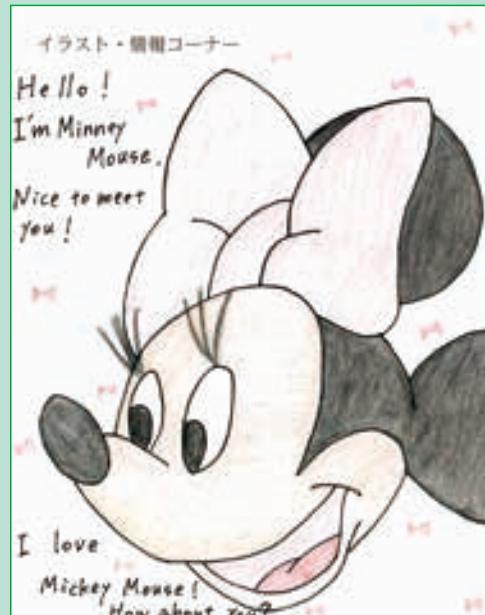


イラスト・情報コーナー

イラストは濃くていねいに書いて下さい。
(あまり薄いと掲載出来ないことがあります。)



振別
角倉七 虹ちゃん(8歳)



美成
小島里穂さん(14歳)